

## 中間支援活動助成事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 コミュニティ事業支援ネット	代表者名	理事長 東 朋子
事業名	<b>&lt;基本事業&gt;</b> 地域づくり活動のICT相談所 <b>&lt;企画立案事業&gt;</b> <実証実験> ICTを駆使したスマートな自治会運営をサポート『スマサポ』		

### <事業実施実績>

<b>基本事業</b> ※通年で相談を受け付け、下記日時で相談に対応	
年月日	活動内容
5月29・30日 6月11日 7月2・16・21日	・自治会のWEBサイトの相談
9月 6・8・14 15・24日	・自治会におけるZoomを使った会議の仕方に関する相談 ・自治会におけるLINEによる情報共有・ビデオ通話の仕方に関する相談 ・facebookによる情報発信の仕方に関する相談
10月 23・29・30日	・自治会のWEBサイトの相談 ・自治会におけるZoomを使った会議の仕方に関する相談
11月 5・10・22・25日	・自治会におけるZoomを使った会議の仕方に関する相談 ・自治会におけるLINEによる情報共有・ビデオ通話の仕方に関する相談
12月11日	・自治会におけるLINEによる情報共有・ビデオ通話の仕方に関する相談
<b>企画立案事業</b> ※具体的に地域に出向き会合に参加した日程を記載	
年月日	活動内容
1月25日	・WEBサイト構築に向けた自治会役員会（1回目） WEBサイトに必要な機能をアイデア出
2月22日	・WEBサイト構築に向けた自治会役員会（2回目） WEBサイトの機能の確認
3月22日	・WEBサイト構築に向けた自治会役員会（3回目） WEBサイトの使い方講習会

### <効果と成果>

ウィズコロナ社会に向けた事業として、①「地域づくり活動のICT相談所」事業として、主に自治会のオンラインに係る相談を行い、②「ICTを駆使したスマートな自治会運営をサポート『スマサポ』」事業として、自治会活動を支えるWEBサイトの構築を行った。

事業①では、個々の状況をお聞きすると、ICTツールの利活用に不安がある方（自治会の方）が多く、今後も継続した相談支援が重要である。

次に、事業②では具体的なICTツールの導入を行ったが、自治会の方々と協議を重ねる中で、「更新が滞り誰も見なくなる。」「更新は誰がするのか。」といった課題を感じる一方で、ウィズコロナ社会においてWEBサイトを活用した新たな自治会の在り方を期待する声があった。これらのニーズを踏まえて、情報発信型のWEBサイトではなく、地域の安心安全や環境保全等を維持するための情報収集型の（住民の声を収集できる）WEBサイトを構築した。

<収支決算書>

[基本事業]

(収入)

項 目	金額 (円)
中間支援活動助成金	217,000
自己資金	1,042
合 計	218,042

(支出)

区分	項 目	金額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	人件費	215,625	214,583
	交通費	1,740	1,740
	小 計	217,365	216,323
	間接経費 (一般管理費)	677	677
	合 計	218,042	217,000

[企画立案事業]

(収入)

項 目	金額 (円)
中間支援活動助成金	783,000
自己資金	24
合 計	783,024

(支出)

区分	項 目	金額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	人件費	364,965	364,941
	旅費交通費	570	570
	委託費	374,000	374,000
	小 計	739,535	739,511
	間接経費 (一般管理費)	43,489	43,489
	合 計	783,024	783,000